

土湯の古層 渡辺作蔵とその系譜

会期：2019年4月2日（火）～7月31日（水）



渡辺作蔵（左より高橋五郎氏蔵2本 三春郷土人形館蔵 個人蔵 西田記念館蔵）

公益財団法人 東邦銀行教育・文化財団附属 原郷のこけし群 西田記念館

〒960-2156 福島市荒井字横塚3-183(アンナガーデン内) TEL：024-593-0639

【ご利用案内】

- 入館料 一般 300円（団体20名以上250円） 中学生以下無料
- 開館時間 9：00～17：00（ご入館は16：30まで）
- ※最終日の7月31日は9：00～12：00までになります。

今回の企画展は、渡辺作蔵没後90年を記念して現在数本しか確認されていない作蔵こけしを集め、一度に5本（※推定作品含む）観賞することができる初めての機会となっております。

- 渡辺作蔵のこけしは、現在の土湯こけしにとって原点ともいえる存在で、明治以前の土湯こけしの面影をうかがうことができる貴重な作品です。
- こけし蒐集・研究家の西田峯吉は作蔵こけしについて「昔の土湯こけしへの唯一の手がかりではないかと思ひ、また作蔵の遺作は既に喪われた過去の土湯こけしと現代のそれとをつなぐ橋である。」と述べています。
- 渡辺作蔵のこけしは、現存している土湯系こけしの中で最も古い世代の作者で、その系譜は飯坂の「鯖湖こけし」へも発展する大きな流れになっています。



作蔵型復元(左より渡辺恒彦 渡辺忠蔵 今泉源治)



鯖湖こけし(渡辺キン)

【交通のご案内】

バス（福島交通）

- ・土湯温泉行

福島駅東口より約30分

自治研修センター前 下車、800m

車

- ・福島西I.C.より10分
- ・福島飯坂I.C.より40分

